

2025年度町田市教育委員会

第5回定例会会議録

- 1、開催日 2025年8月1日
- 2、開催場所 第二、三、四、五会議室
- 3、出席者 教 育 長 小 池 慎一郎
 委 員 後 藤 良 秀
 委 員 森 山 賢 一
 委 員 井 上 由 奈
 委 員 関 根 美 咲
- 4、署名者 教育長
 委 員
- 5、出席事務局職員 学校教育部長 石 坂 泰 弘
 生涯学習部長 中 村 考 志
 教育総務課長 伊 藤 豪 章
 学務課長 池 澤 竜 臣
 保健給食課長 林 啓
 保健給食課担当課長 三 宅 紳 平
 指導室長（兼）指導課長 大 山 聡
 生涯学習総務課長 西久保 陽 子
 生涯学習センター長 川 瀬 康 二
 図書館長 中 嶋 真
 図書館副館長 本 郷 剛
 図書館担当課長 根 岸 良 美
 市民文学館担当課長 羽 生 謙 五
 （町田市民文学館長）
 書 記 中 里 典 子
 書 記 板 垣 有美子
 書 記 田 中 優 太

速 記 士

帯 刀 道 代

(株式会社ゲンブリッジオフィス)

6、提出議案及び結果

- 議案第13号 2025年度町田市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（2024年度分）報告書について 原 案 可 決
- 議案第14号 町田市立学校の学校給食費に関する条例（案）について 原 案 可 決
- 議案第15号 町田市立中学校の学校給食費等に関する規則を廃止する規則について 原 案 可 決
- 議案第16号 町田市中学校給食センター条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について 原 案 可 決
- 議案第17号 第21期町田市立図書館協議会委員の委嘱について 原 案 可 決

7、傍聴者数 2名

8、議事の概要

午前10時00分開会

○教育長 ただいまから町田市教育委員会第5回定例会を開会いたします。

本日の署名委員は関根委員です。

初めに、日程の一部変更をお願いいたします。本日の議案第14号につきましては、今後の市議会における議決案件であることから、非公開とさせていただき、日程第3の報告事項終了後に、一旦休憩をとり、関係者のみお残りいただいて審議をしたいと思っております。これにご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長 ご異議なしと認め、そのようにさせていただきます。

それでは、日程第1、月間活動報告に入ります。

前回の教育委員会定例会以降の活動につきまして、まず、私からご報告をさせていただきます。

お手元の「主な活動状況」をご覧いただきたいと思います。

私からは、7月19日に武蔵岡中学校で行われた中学校科学教育センターの開講式について報告いたします。中学校の科学教育センターは1963年に町田第二中学校で開講し、その後、1975年から講座ごとに各学校を巡回する現在の方式に変更されました。現在は年間に全部で11回の講座が行われております。

開講式の挨拶では、大好きな科学を楽しむとともに、他校の人たちとも仲よくなり、友達をふやしてほしいといった話をしました。また、「小学校の科学教育センターにも通っていて、今回また通うことにした人はいますか」と尋ねたところ、何人も手が挙がっていたので、小学校、中学校の科学教育センターのつながりはこのようなところにもあらわれており、これから実施していくことの意義も感じたところです。生徒たちの楽しそうな顔、そして、やる気に満ちた笑顔がとても印象的な開講式でした。

私からの報告は以上でございます。

次に、委員の皆様からのご報告をお願いいたします。

○後藤委員 7月23日に中学校連合音楽会の午前の部に参加いたしました。吹奏楽の規模や構成は学校それぞれでしたけれども、9校のどの学校も大変堂々として演奏している生徒たちの姿が印象的でした。また、その様子を他校の吹奏楽部の生徒たちが熱心に鑑賞しており、本当に音で心はつながっているなというふうに見える意義ある連合音楽会だったと思います。

また昨日、7月31日に、町田第一中学校で小・中学生フォーラムが開催されました。参加者は小学生12校24名、中学生20校40名の各校の代表児童・生徒ですが、「みんなが行きたいと思う学校にするために」というテーマに対して、初めにグループに分かれて、各学校の特色ある活動を紹介し合い、今後取り組んでみたいことを話し合ったり、互いに発表し合ったりするという会でした。

小学生が参加してのフォーラムは今回初めてですが、学校紹介のプレゼン資料や発表台本をしっかりと準備して発表できていました。中学生はより一層の表現力を発揮して深く話し合う姿が見られていました。中でも、自分の学校だけのことではなく、町田市の全ての学校に広げて考える姿などは大変感心させられました。このように立派な活躍をしている児童・生徒ですが、ぜひ参加したフォーラムの記念として、何か記念品を検討するのもひとつかなと見て思いました。

○井上委員 私からは2点お話しいたします。

1点目、7月7日に町田第二小学校へ市教委訪問してまいりました。校内は白と明るい色の壁や床が基調となっており、開放感がありました。子どもたちは、目が合うと「こんにちは」と挨拶をしてくれて、とても落ちついていて、しっかりしている様子でした。指示がきちんと通るので、先生方も声を張る必要がなく、とてもやわらかく子どもの意見を吸い上げている姿が印象的でした。研究されていたビジョントレーニングは、今もサポートルームを中心に行われており、眼球運動で鍛えられているおかげで板書することが得意になり、授業に集中できるようになったという結果が出ているそうなので、ほかの学校にもぜひその効果的な指導方法を伝授していただきたいなと思いました。

2点目、7月23日の中学校連合音楽会についてです。生徒たちは少し緊張の面持ちで保護者席をチラリと確認したり、中には親御さんを見つけて手を振る子もいて、中学生になっても家族が見に来てくれたら嬉しいし、こんなにたくさんの方が応援してくださっているのだなど、満員御礼の保護者席を見て、温かい気持ちになりました。夏休みに入ったので、小学生や未就学児連れの保護者の方も多くいらっやって、お兄さんやお姉さんの演奏の様子を見て、自分も中学生になったら吹奏楽部に入りたいと考えるお子さんもきっと出てくるのではないかなと思いました。

演奏は、学校ごとに人数の規模が違うので、それぞれのよさ、魅力がありました。引き込まれる選曲をしていたり、楽器を思わぬ鳴らし方をさせたり、歌や振り付けなど、聞いている人が楽しめるような工夫がされていたり、ソロパートで見せどころがあったりと、とても楽しませていただきました。

私は連合行事のすばらしいところの1つは、他校の生徒に惜しみなく拍手を送る子どもたちの姿にあると思っています。今回も他校の発表を食い入るように鑑賞し、「すごかったね」「うちも今度、あの曲やろうよ」「私、自信なくしたかも。もっとうまくなりたい」といった子どもたちの様子をほほ笑ましく拝見しました。一人ひとりが刺激を受け、切磋琢磨しながら、吹奏楽への情熱をさらに高め、連合音楽会の意欲を下の代へと引き継いでいってもらえたらうれしいなと思いました。

私からは以上です。

○関根委員 私からは3点ご報告させていただきます。

7月14日に町田市立相原小学校へ市教委訪問をさせていただきました。昨年度、150周年記念を迎えたこの学校は、古き良き伝統を引き継ぎながらも、新しい学びを取り入れながら、ナンバーワンよりもオンリーワンを目指している学校です。豊かな自然に囲まれた

環境ということも相まって、子どもたちが伸び伸びとしていて、一人ひとりの表情が生き生きしているような印象でした。

授業では先生と生徒のかけ合いが活発で、たくさん子どもたちが間違いを恐れずに、積極的に手を挙げて発言していました。たとえそれが間違っているとしても、先生はもちろん、子ども同士がそれをフォローし合っている様子が多く見られました。この雰囲気を作れるのは、普段の授業や学校生活の中で、子どもたちに安心感を持たせながらも、「お互いを尊重することを大事にする」ということを教えてくださっているからこそではないかと感じました。

ホームページでも拝見しましたが、この学校では、先生方が自ら、普段からお互いの授業を見せ合ったり、積極的に研修を行うなど、先生方の前向きな姿勢が見られます。夏休みは先生方にとっても自己研鑽に集中できる時期だと思いますので、たくさん経験や知識を深めて、2学期からの授業にも生かしていただきたいと思います。

7月23日には、市民ホールで行われた町田市立中学校連合音楽会にお伺いいたしました。市内の18校の吹奏楽部のメンバーが演奏するこの音楽会は、午前と午後に分かれて開催され、私は午後の部を拝聴いたしました。各学校ともメンバーの人数構成、男女の比率、楽器の種類などにも、それぞれの特徴がよく出ていました。演奏は、ダイナミックなもの、繊細なもの、やわらかなもの、メリハリがあるもの、和の趣があるものなど、表情豊かな演奏ばかりで、一つ一つの良さがあり、深く感動いたしました。子どもたちが演奏する音楽の持つ力はとてもすばらしく、改めてこの場に立ち会えたことに感謝したいと思います。

そして昨日、町田第一中学校交流ホールにて実施された小学生・中学生フォーラムにお伺いいたしました。2022年度から始まったこのイベントですが、今年度からは小学生も加わり、小学校代表児童24名、中学校代表生徒40名が各自 Chromebook を持ち、参加しました。

今年度は「みんなが行きたいと思う学校にするために～大切にしたいこと、具体的な取組を考えよう～」をテーマに、各学校で行っている取組をもとに協議し、具体的な取組や案を伝え合います。フォーラムの司会進行や開会・閉会の挨拶は中学生が務め、11のグループに分かれて話し合う形で、参加児童・生徒が主体となって、子どもたちが話し合いをまとめていきました。発言する人の目をきちんと見ながら、自分の意見をしっかり伝え、お互いの意見を尊重しながらも、スムーズに話し合いを進めていく子ども

たちの姿を見て、この町田市の子どもたちが創るこれからの魅力ある学校づくりに大いに期待を寄せた次第です。

子どもたちからは、大切にしたいこととして、低学年との交流、地域のかかわり、いじめ対策、挨拶などが挙げられました。取り組みとしては、イベントをもっと増やしてコミュニケーションをとったり、地域のお祭りに積極的に参加すること、また、縦割り班活動、意見ボックスの設置、挨拶運動、いつでも行えるアンケートのデジタル化など、たくさんの意見が出ました。2時間ほどの話し合いでしたが、子どもたちからは「時間が足りないね」「もっと話したかった」などという声も聞かれました。このフォーラムを通して、児童・生徒の主体的な取り組みの活性化を図るとともに、各学校へ持ち帰った後も、さらに良い取り組みができるように発信していただきたいと思います。

私からは以上です。

○森山委員 私から1点、7月4日（金）に行われました「町田市教育委員会 研究指定校研究発表会（町田第一小学校）」に伺いましたので、その件をお話ししたいと思います。

まず、町田第一小学校は、「考える子ども」「ささえあう子ども」「たくましい子ども」を教育目標としているということで、そこから「授業改善推進プラン」として、日ごろから非常に積極的に授業改善に取り組んできている学校であるという位置づけがよくわかりました。今回の「町田市教育プラン24-28」の具現化を目指してのテーマに、日ごろからの「授業改善推進プラン」が非常に機能して、着実に定着していると感じました。特にこれは日ごろからでしょうけれども、学校の全教職員のチームワークの良さが大きくあらわれていた感じがしました。

現在、教員研修の充実に当たっては、校内研修が眼目となっていますが、その意味でも、研究指定校でなくても、多くの学校が校内研修の充実に努めていただければありがたいというふうに感じました。特に理科教育の授業も見せていただいたのですが、科学教育センターとのコラボと申しますか、ジョイントによって、理科教育の充実が非常に図られていると感じました。特に ICT 関係を用いた授業ということでの新たな授業計画が実際に実現しているという感じがいたしました。

私からは以上です。

○教育長 今までの報告につきまして、何かご質問などありましたらお願いいたします。
——よろしいでしょうか。

そのほかに事務局も含めて報告等ございますでしょうか。——大丈夫でしょうか。

それでは、以上で月間活動報告を終了いたします。

日程第2、議案審議事項に入ります。

議案第13号を審議いたします。本件については学校教育部長からご説明いたします。

○**学校教育部長** 議案第13号「2025年度町田市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（2024年度分）報告書について」、ご説明いたします。

本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、教育に関し、学識経験を有する者の知見の活用を図った上で、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成するものでございます。

それでは、報告書の概要を説明させていただきます。説明については報告書の冊子のページ番号でご説明させていただきます。

5ページをご覧ください。

2「町田市教育委員会の点検及び評価の実施」です。（1）及び（2）に記載しておりますように、点検及び評価は、2024年3月に策定した「町田市教育プラン24-28」の重点事業を対象に実施するものであり、今回の報告では、事業ごとの2024年度の達成状況や課題等について示しております。

次に、6ページから7ページをご覧ください。こちらのページには教育プランの体系図を記載しております。「点検評価の対象となる事業」は町田市教育プランの重点事業でございます。

次に、点検及び評価の方法でございますが、7ページの下段（3）「点検及び評価の方法」の②に記載しておりますように、点検及び評価に当たり、6月27日に学識経験者・保護者の代表の方から意見をいただきました。本日の報告書はそのご意見を反映したものでございます。また、助言者の方のお名前は8ページ上段に、ご助言の内容は68ページから71ページにそれぞれ記載しております。また、7月9日に、町田市教育委員会第1回協議会において、教育委員の皆様からもご意見をいただいております。

それでは、この点検評価の報告書の内容のご説明です。時間の都合もございませぬので、9ページから始まる重点事業の実績及び評価をまとめた一覧表及び各方針ごとに重点事業を抜粋してご説明いたします。

9ページをご覧ください。

基本方針Ⅰ「未来を切り拓くために生きる力を育む」の重点事業は、18事業中、A評

価「計画以上に目標を達成した」が4事業、B評価「目標を達成した」が10事業、C評価「おおむね目標を達成した」が3事業であり、AからC評価の事業が総事業の95%を占め、ほぼ目標を達成している状況です。

D評価「目標を大きく下回った」とする重点事業7「町田市の未来の学び Lab」についてご説明いたします。23ページをご覧ください。

本事業の目的は、「学力向上や体力向上等の町田市の教育施策をより効果的なものとするために、教育分野に限らず様々な専門分野から子どもをとらえる研究を行います」。2024年度は、研究体制の構築まで至らなかったこと、児童・生徒のつまずきの原因とその解消に関する研究内容を決定することができなかったことから、D評価となりました。今後、研究の成果と課題をもとに、研究体制の構築に向けて取り組み、町田市の教育施策をより効果的なものにしていけるよう研究してまいります。

10ページにお戻りください。基本方針Ⅱ「一人ひとりの多様な学びを推進する」では、5事業中、B評価が4事業、C評価が1事業と、目標を全ての事業がほぼ達成している状況です。今後も基本方針Ⅱの重点事業を推進し、一人ひとりの特性に応じた多様な学びを推進してまいります。

基本方針Ⅱの重点事業19「不登校児童生徒への支援の充実」についてご説明いたします。35ページをご覧ください。

2024年度の取り組みといたしましては、学びの多様化プロジェクトに基づき、校内教育支援センターの運営や、教育支援センター分室の開室、町田市立山崎中学校学びの多様化学校分教室「ゆめのき」の開室準備等を行いました。また、不登校児童生徒支援モデル校として中学校4校を指定し、校内教育支援センターとして指導員を配置し、フリースクール等連絡会も年2回開催いたしました。2024年度の計画に対する達成状況については、計画どおりに事業を進められたことから、B評価としております。

11ページにお戻りください。基本方針Ⅲ「将来にわたり学ぶことができる環境を整備する」では、10事業中、B評価が9事業で、ほぼ目標を達成している状況です。

基本方針Ⅲからは、重点事業33「図書館再編と運営体制の構築」についてご説明いたします。51ページをご覧ください。

2024年度の取り組みとしては、地域住民や子ども若者世代との意見交換会の実施や、無作為抽出アンケート調査を実施し、さるびあ図書館と中央図書館の集約について検討いたしました。また、鶴川図書館の図書コミュニティ施設への転換と運営支援についても、

施設の愛称を地域で募集するなど、地域での関係を深めながら、2025年度開設に向けた施設の開設準備を完了させました。さらに、指定管理者が運営する鶴川駅前図書館について、管理運営状況評価委員会を開催し、2023年度の運営状況の評価結果の検証を行い、施設の運営状況が良好であることを確認いたしました。2024年度の計画に対する達成状況については、全ての指標において目標を達成したことから、B評価としております。

12ページにお戻りください。基本方針Ⅳ「地域と共に学ぶ力を高める」では、9事業中、A評価が1事業、B評価が6事業、C評価が1事業であり、ほぼ目標を達成している状況です。

56ページをご覧ください。重点事業37「地域での学びの拡充」について説明いたします。

2024年度の取り組みとしては、市民が参画しやすいよう、市民提案型事業の実施方法の見直しを検討するなど、市民企画・参画型講座について見直しを実施し、乳幼児や小・中学生の保護者向け事業の割合や受講方法を見直すなど、家庭教育支援事業についても再構築を検討いたしました。アウトリーチ事業の割合についても目標を大きく上回り、全ての指標で目標を達成したため、B評価といたしました。

最後に、64ページから67ページにつきましては、「2024年度の施策の成果指標結果」を記載しております。

説明は以上となります。

○教育長 以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。ただいまの説明に関して何かございましたらお願いいたします。――よろしいでしょうか。

以上で質疑を終了いたします。

お諮りします。議案第13号は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、議案第15号を審議いたします。本件については学校教育部長からご説明いたします。

○学校教育部長 議案第15号「町田市立中学校の学校給食費等に関する規則を廃止する規則について」、ご説明いたします。

本件は、全ての町田市立中学校において全員給食を実施することに伴い、所期の目的を

達成したため、廃止するものです。

1枚おめくりください。

本規則は令和7年10月1日に廃止いたします。

説明は以上となります。

○教育長 以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。ただいまの説明に関して何かございましたらお願いいたします。――よろしいでしょうか。

以上で質疑を終了いたします。

お諮りします。議案第15号は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、議案第16号を審議いたします。本件については学校教育部長からご説明いたします。

○学校教育部長 議案第16号「町田市中学校給食センター条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について」、ご説明いたします。

南エリア中学校給食センターの開業日を定めるため、町田市中学校給食センター条例の施行期日を定める規則を制定するものです。

内容といたしましては、町田市内3カ所に給食センターを設置するため、各給食センターの開業に合わせて、それぞれ条例の施行日を規定していったところ、南エリア中学校給食センターについては、2024年の夏から秋にかけての雨の影響により、工事が遅延し、開業が遅れることとなりましたため、南エリア中学校給食センターの施行日に関する規定を規則にて定めることとしたため、このたび規則を制定するものです。

開業日は令和7年10月1日といたします。

説明は以上となります。

○教育長 以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。ただいまの説明に関して何かございましたらお願いいたします。――よろしいでしょうか。

以上で質疑を終了いたします。

お諮りします。議案第16号は原案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

続いて、議案第17号を審議いたします。本件については生涯学習部長からご説明いたします。

○生涯学習部長 議案第17号「第21期町田市立図書館協議会委員の委嘱について」、ご説明いたします。

本件は、2025年7月31日付で第20期町田市立図書館協議会委員の任期が満了することに伴い、町田市立図書館協議会条例第2条及び第3条、町田市立図書館協議会運営規則第2条の規定に基づき、第21期委員として委嘱するものです。

なお、任期は2027年7月31日までです。

1枚おめくりください。

委員構成は、学識経験を有する者2名、学校教育の関係者2名、社会教育の関係者5名、家庭教育の向上に資する活動を行う者1名の合計10名です。そのうち再任は8名、新任は2名でございます。

説明は以上でございます。

○教育長 以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。ただいまの説明に関して何かございましたらお願いいたします。――よろしいでしょうか。

以上で質疑を終了します。

お諮りします。議案第17号は原案のとおり可決することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 ご異議なしと認め、原案のとおり決することにいたします。

次に、日程第3、報告事項に入ります。

まず、報告事項(1)について担当者から報告させていただきます。

○学務課長 報告事項(1)「町田市立中学校の自転車通学のための基準策定について」、ご説明いたします。

新たな学校づくり推進計画の推進により、中学校の通学区域は現在よりも広域となります。生徒の通学負担の軽減を図りつつ、安心・安全な通学環境を整えるため、町田市立中学校自転車通学協議会を設置し、自転車通学について、市として統一的な基準を策定する

ことといたしました。

1 「町田市における自転車通学の現状」でございますが、町田市では自転車通学は原則として認められておりません。ただし、小山田中学校の通学区域のうち、通学距離が長く、通学に利用できる公共交通機関がない地域については、校長の判断で認めている状況でございます。

2 『町田市立中学校自転車通学協議会』の設置」です。基準の策定に当たり、保護者、市民の代表等の意見を聞くため、協議会を設置し、検討を行います。

(1) 「検討内容について」ですが、可否の条件及び手続に関する事、安全対策に関する事、費用負担に関する事を検討いたします。

(2) 「委員構成について」ですが、会長を学校教育部長とし、委員として中学校長会、保護者の代表として中学校 PTA 連合会、地域の市民の代表として町内会・自治会連合会の代表から委員を構成しております。その他、関連のある教育委員会から、指導課長、新たな学校づくり推進課長、学務課長が委員を構成しております。オブザーバーとして、交通安全の知見をいただくため、町田警察署にも参加をいただいております。

(3) 「第1回協議会について」です。7月22日、第1回協議会を実施いたしました。自転車に関する法令や、都立高校、小山田中学校の取り組み等を共有して、自転車通学を実施する上での課題等を検討いたしました。

最後に、次のページ、スケジュールでございますが、9月に第2回の協議会で素案の検討を行います。11月に基準案を検討いたしまして、12月の基準策定を目指しております。2月には教育委員会定例会へお諮りをしたいと考えております。

説明は以上です。

○教育長 ただいまの報告につきまして何かご質問などございましたらお願いいたします。――よろしいでしょうか。

予定された本日の公開での議題は以上でございますが、そのほかに委員の皆様あるいは事務局から何かございましたらお願いいたします。――よろしいでしょうか。

休憩いたします。

午前10時30分休憩

午前10時31分再開

○教育長 再開いたします。

別紙議事録参照のこと。

○教育長 以上で町田市教育委員会第5回定例会を閉会いたします。

午前10時32分閉会